

ヨシムラジャパン、スズキ CN チャレンジのプロジェクトに参加

スズキ株式会社 プレスリリースより

スズキ株式会社は、7月19日（金）から21日（日）に三重県鈴鹿サーキットで開催される「2024 FIM 世界耐久選手権”コカ・コーラ” 鈴鹿 8時間耐久ロードレース 第45回大会」に、燃料をはじめ複数のサステナブルアイテムを使用して参戦します。

今回スズキが使用する燃料は、40%バイオ由来のFIM^{*}公認サステナブル燃料です。この燃料は、FIM 世界耐久選手権 (EWC) の公式燃料ではないため、実験的クラスとして設定される「エクスペリメンタルクラス」での参戦となります。サステナブル燃料のほかに、プロジェクトにご技術の開発を兼ねた挑戦です。

参戦チームは、スズキ社内で選抜したメンバーを中心に構成する「チームスズキ CN チャレンジ」として、パートナー企業様とともに課題を克服しながらレース完走を目指します。

今回の参戦は、耐久レースの厳しい条件の中での実走行を通して環境性能技術の開発を加速することを目的としており、参戦で得られる貴重なデータを検証することによってより高い目標を見出し、今後の製品への技術フィードバックを推進していきます。

※FIM：国際モーターサイクリズム連盟



●参戦車両 GSX-R1000R ヨシムラ SERT EWC CN 仕様

使用予定のサステナブルアイテム

燃料	: エルフ Moto R40 FIM 40%バイオ由来原料
マフラー	: ヨシムラジャパン 触媒内蔵サイレンサー
タイヤ	: ブリヂストン 再生資源・再生可能資源比率を向上したタイヤ
オイル	: MOTUL バイオ由来ベースオイル
カウル	: JHI 再生カーボン材(プリプレグ材)
前後フェンダー	: トラス スイス Bcomp(天然亜麻繊維を使用した革新複合材料)
前ブレーキ	: サンスター技研 熱処理廃止鉄製ディスク、ローダストパッド
バッテリー	: エリーパワー 車載 LFP バッテリー、ピット電源供給用蓄電池

●チーム体制

- ・チーム名 :チームスズキ CN チャレンジ
- ・ライダー :(3名) 未定
- ・プロジェクトリーダー兼チームディレクター：佐原 伸一

株式会社ヨシムラジャパン 代表取締役社長 加藤 陽平 コメント

「スズキ株式会社が再びレースフィールドに復帰すると言うニュースを聞き、またその活動そのもの自体が環境性能技術開発を主目的とした活動で有ると言う、2輪モータースポーツとしては先進的な取り組みである事をお聞きし、スズキ株式会社のビジョンと覚悟に敬意を表します。株式会社ヨシムラジャパンは、1976年から続くスズキ(株)とのレース活動に於ける長きに渡るパートナーシップを今後もより発展させ、モータースポーツが皆様にとって永劫的に「楽しみ、興奮」を提供出来るコンテンツとして存在し続けられる様、このプロジェクトに賛同し、歩みを共にしていく決意を致しました。

また、この活動に対しヨシムラジャパンは環境性能アイテムの提供だけに留まらず、プロジェクトのあるべき姿について企業間の垣根を超え、立案から運営まで議論の輪に加わり **One-Team** の一員として参加させて頂いております。

世界耐久選手権と言う過酷なレース環境の中、共感して頂いたパートナー企業様と共にモータースポーツを通じて未来を可能性に変えていく一員としての責任を持ち、課題克服に全力で取り組んで参ります。」

以上

